



MITO ROTARY CLUB

WEEKLY REPORT



(2014-15年度 国際ロータリー・テーマ)



弘道館（水戸市）

ケリーとの思い出

渡辺 幹郎（介護用品販売）

オーストラリアからケリーがやって来たのは僕が小学校5年生の時だ。彼女の他にも7～8人の外国人がステイしていったと思う。これは父が日立RCに在籍していたおかげである。この歳になって父がどんな気持ちでやっていたのか少し理解できる様になった。一人っ子で人見知りな僕は、案外この得体の知れない異星人のような人たちとの暮らしを楽しんでいた。その中でも4歳年上のケリーとの思い出は今でも強烈に残っている。ケリーもワタナベファミリーが気に入ったらしく予定期間を延長し半年以上も住んでいたと記憶している。文化交流の「現場」は見聞きするより体験してみると実にエキサイティングだ。野球をしらないケリーにルールを教えたり、藁葺き屋根の家はそうそう無い事を教えたり、長距離長電話をしてはいけない事を教えたり（笑）、こちらはインチキトランプや黒魔術を教わったり、ふたりでダンスパーティをしたりと飽きない日々を過ごした。子供が沢田研二や山口百恵のラブソングを口ずさむ事は向こうでは恥すべき事だったらしく、たいそう驚きつつもほどなくして自身は西城秀樹のファンになったりした。食生活の思い出も多い。お

かわりと言うだけで母が席を立ってご飯をよそってくれる行為はどうしても許せない様だった（でも、ケリー、安心して下さいな。現在の日本はずいぶん変わった…）。おやつにふたりで焼きそばを作ったりした。うどんをすすぐれい彼女に茨城弁ですすねえんなら食うな！などと説教もした。鼻が高く、僕がコンコルドなどとあだ名を付けたものだからついには喧嘩となり、その時投げつけられたshit！と言う単語はその後の僕の人生でまだ一度も使う機会が無いのでとても残念である。母国へ帰る際には見事にうどんをすすり「ほら、食えっぺ」と言ってみせた。20歳の頃再会した時は妙に恥ずかしかった。と、駄文で依頼文字数を稼いだが、ここで駄文ついでに僕の当時の日記を赤面しつつ発表して終わりたい。<5時45分ケリーを多賀へむかへに行つた。ケリーは修学旅行から帰ってきたとこだ。「ひかりにのるよ」とはしゃいでいた。すごくつかれた顔をしていた。みやげ話しがすごく多かった。城のことやハトにまめをやったこと、ひかりにのったこと、お金がたりなかつたことなどだ。よろこんでいた。

<1979年12月8日>

No. 3 2014・7・15

1951年3月6日設立
1951年3月15日RI認証

■事務所

〒310-0021 水戸市南町2丁目5番5号 常陽銀行本店 別館5階
TEL.029(231)2151(代表) 直通(225)4820 FAX.029(225)4825
E-mail r.i.mito@sage.ocn.ne.jp ホームページ <http://www.mito-rc.jp/>

水戸ロータリークラブ

■会長 豊崎 繁 ■幹事 内藤 学

■例会日
毎週火曜日・12時30分
常陽銀行本店8階

◇ 職業奉仕委員会



小櫃 重秀 委員長

今年度、職業奉仕委員会委員長を務めさせていただく小櫃です。一年間どうぞよろしくお願ひいたします。豊崎会長、内藤幹事のご指導のもと、微力ではありますか精一杯務めさせていただきたいと考えております。

「職業奉仕とは何か」には様々な答えがありますが、「職業を営むことが、世のため人のための奉仕になる」ということです。そのためには、会員各自があらゆる職業に携わる中で、自分自身を律して事業を行わなければなりません。昨年度のR.I.会長の言葉を借りれば、顧客へのサービスであろうと、生徒・学生の指導であろうと、患者の治療であろうと、また、商売、研究、メディアなどどんな分野であろうと私たちは、能力と高潔さを持って自らの仕事を行うことになります。したがって、私たちは、人を泣かせるような仕事や人をだますような仕事もしてはならず、非道徳的、非社会的な行為もしてはならず、世のため人のためになるような仕事をしなくてはならない、ということになります。これが、自分の職業に対して強く「倫理性」を求めることがあります。

毎週毎週忙しい中例会に出席するのは、卓話を聞いて職業倫理を学ぶためであるとも言えるかも知れません。私たちは職業人であり、例会に出席することにより、職業人同士の体験談、知識、知恵などを耳にして職業倫理を学び合っているのだと言うことができるのではないでしょうか。

さて、今年度の職業奉仕委員会の事業計画ですが、職業倫理を高めるために、昨年度の活動を引き継いで行いたいと考えています。第一に、ビジネスフェイスシートを再検証して、必要に応じて改訂を行うこと、第二に、昨年度好評で

した東京の職場訪問を実施する予定です。

また、特別支援学校高等部の就職支援に関するプログラムも継続して行いたいと考えています。

少子化が進み、社会構造が変わりつつある中で、子供たちの職業観も変わりつつあります。生徒をみていて思うことは、働くということのイメージができていなかつたり、会社で働くということがどういうことかわかっていないというのが現状です。そこで、会員皆様の企業にご協力をいただき、高校生に職場体験をさせる機会をいただくことはできないかと、新しいプログラムを開発したいと考えているところです。

一年間どうぞよろしくお願ひいたします。

◇ 社会奉仕委員会

長野 久嗣 委員長
ロータリーの生まれた背景



20世紀初頭のシカゴでは、極端な自由競争の下では、法さえ犯さなければ、いかなる手段を講じても、多くの富を得たものが成功者としてもてはやされる時代でした。殺伐とした大都会の中で、お互いに胸襟を開いて、どんなことでも語り合える友人を作りたい。ロータリーは、そんな発想から生まれたのです。1906年1月に制定された、シカゴ・クラブの最初の定款には、【親睦の充実】と共に【職業上の利益の向上】が謳われています。

ロータリーにおける社会奉仕概念の導入と展開

ロータリーの最初の社会奉仕プロジェクトは、1907年に実施されました。ポール・ハリスがイリノイ州シカゴの市役所に公衆便所を設置するキャンペーンを始めたときです。

その頃、ロータリー運動の目的が「親睦」と「事業上の利益の増大」から転換されたこと

によって、それ以後数年の間、親睦と奉仕を巡つてシカゴ・クラブは大揺れに揺れ、ロータリー分裂の危機を招くに至りました。

決議23-34採択 社会奉仕に関するロータリーの方針

このような時に、1923年セントルイス大会において決議23-34号が採択されました。これによって社会奉仕に関するロータリーの方針が決まったわけですが、ロータリーにおける社会奉仕とは、「ロータリアンのすべてがその個人的生活、事業生活、および社会生活に奉仕の理想を適応することを奨励、育成することである。」とし、個人個人が確固たる自主性と個別の目標を持ちながら、結果として一緒に活動すること、つまり Individual Collectively Activity にロータリーの団体奉仕活動の特徴があるとしたのです。

決議92-286採択 社会奉仕に関する新方針

1992年の規定審議会で、社会奉仕に関する

新声明として「決議92-285」が採択されました。これには「決議23-34」と共に使用されるという但し書きが書いていますが、個人奉仕と共にクラブの団体奉仕を推奨し、更にR.I.が積極的に奉仕の実践例を提案することが銘記されています。

現在のロータリークラブにおける社会奉仕の概念

ロータリーの奉仕概念を理論と実践に分けると、理論はロータリー思想であるとともにロータリー哲学であり、ロータリークラブという組織を介して学ぶ「奉仕の心の形成」であり、結果として親睦につながるものであります。奉仕の実践とは、過去においては「社会奉仕に関する1923年の声明に記されているように、原則としてロータリアン個人が行うもので、奉仕することでその心を、それぞれの家庭、職場、地域社会や国際社会に移すことありました。しかしながら決議92-286に表されたように現在はクラブ全体で地域社会に対する奉仕を実践するよう奨励されています。

例会報告

7月第3例会

司会 宇都宮委員

◇ 米山功労クラブ感謝状伝達

米山功労クラブ感謝状（第66回）が授与されました。

◇ 会長の時間

豊崎会長

今年度3回目の例会となります。地区の集まりや各奉仕活動、ロータリー財団研究会を始めに順次研究会が開催してまいります。本日は、特にご報告する内容はございませんが、その都度ご報告をさせて頂きたいと思います。また、卓話にて職業奉仕委員会（小櫃委員長）、社会奉仕委員会（長野委員長）より事業計画報告がございます。資料もご用意されているようすでしつかり聞いてご理解頂いた上でご協力をお願いしたいと思います。以上宜しくお願ひいたします。

◇ 出席報告

石井(隆)委員

会員数	出席数	欠席数	本日の出席率
113名	67名	46名	63.21%

前週訂正出席率 73.58%

前々週訂正出席率 79.82%

◇ 会員メークアップ*

7/8 友部 R C 篠崎 和則

7/10 日立港 R C 鈴木 尚

7/13 ロータリー財団研究会

大久保博之、照沼 重輝

7/14 水戸さくら R C 石島 弘之、篠崎 和則、
沼田 元良

7/14 東京米山ロータリーEクラブ 秋山 現信

◇ にこにこBOX

渡辺委員長

小櫃会員……卓話をさせていただきます。よろしくお願ひいたします。

長野会員……本日、社会奉仕委員会の卓話です。宜しくお願ひ致します。

宇都宮会員……本日、司会を務めさせていただきます。宜しくお願ひします。

安(圭)会員……来月の納涼家族会よろしくお願ひいたします。

宮崎会員……今日からセプト君がきます。

高沢会員……なんとか100%出席出来ました。記念品ありがとうございました。

松井会員……暑いですね。

住谷会員……誕生祝をいただきました。ありがとうございました。

宮内会員……妻の誕生日にお花が届きました。大喜びです。ありがとうございました。

本日の合計	9 件	55,000円
-------	-----	---------

◇ 財団BOX

後藤 直樹会員……財団の友献金

(第1回) \$ 100 10,200円
(累計 \$ 1,100)

香嶋 貴会員……財団の友献金

(第6回) \$ 100 10,200円
(累計 \$ 600)

この計	2 件	20,400円
-----	-----	---------

◇ 幹事報告

内藤幹事

1. R.I.第2820地区青少年奉仕研究会が開催されます。

と き 7月21日(祝)

登録・昼食 11:00 開会 12:00
合同研究会 12:20 閉会 16:00

ところ 多賀市民プラザ

日立市千石町 2-24-20
(TEL 0294-36-3101)

出席者 但野 友久 青少年副奉仕委員長
山崎晋一郎 インターアクト委員長
衣笠 勤 地区インターラクト委員
水城インターラクトクラブ

顧問教諭 本田 久志

インターラクター 片岡 美稀

2. R.I.第2820地区国際奉仕研究会が開催されます。

と き 8月3日(日)

登録・昼食 12:00 開会 12:40

研究会 13:00 閉会 16:30

ところ ホテルグランド東雲

つくば市小野崎488-1

(TEL 029-856-2211)

出席者 片岡 宗厳 国際奉仕委員長
外地区関係者

3. ロータリーの友電子版の閲覧について

ロータリーの友のホームページ

www.rotary-n0-tomo.jp にアクセスして、

「ロータリーの友」電子版をクリックします。

IDとパスワードを入力して閲覧ください。

ID rotary パスワード rotary



会場 親睦合同家庭集会



週報担当 宮田 武範 副委員長

例会予告

7月22日(火)

卓話「新年度委員会活動計画報告」

片岡 宗厳 国際奉仕委員長

照沼 重輝 ロータリー財団委員長

7月29日(火)

卓話「新年度委員会活動計画報告」

沼田 元良 青少年奉仕委員長

小泉不二夫 米山奨学委員長

8月 5日(火)

卓話「会員増強月間に因んで」

大和田佳典 会員増強委員長

卓話 一イニシエーションスピーチー

永井 洋之 会員

…… 例会欠席の方は、4日前までに事務局までご連絡下さい。……